

No.	011 — 1031	事務事業名	ごみ集積場設置事業補助金										公的関与	9
P L A N	課名	環境保全課	係名	環境対策係	電話番号	089-964-4415		メールアドレス	kankyochozen@city.toon.lg.jp					
	事業区分	補助金・負担金・支援		事業運営方法	補助等	実施計画	非該当	事業期間	平成 16 年度	～	期間設定なし			
	総合計画	政策目標	2 安全で快適な社会基盤のまち		政策項目	3 環境施策の総合的推進			主要施策	3 ごみ減量・リサイクルシステムの構築				
	事業の目的	地域の集積場施設整備を支援し、地区の経済的負担を軽減するとともに、施設の利便性向上を図るため。					根拠法令等	東温市燃やさないごみ粗大ごみ置場施設整備費等補助金交付要綱						
	事業の手段	建築が実施する燃やさないごみ又は粗大ごみ置場施設の整備事業に対して、交付要綱に基づき予算の範囲内において補助金を交付します。					掲載計画							
	達成度を測る指標	指標名	計算式又は指標設定理由				単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	最終目標			
		施設整備自治区数 (整備箇所数)	施設整備要望自治区数				区	目標 2	2	2	2			
							目標 実績 2	2						
							目標 実績							
							目標 実績							
活動内容	①	燃やさないごみ粗大ごみ置場施設の新設に係る補助				④								
	②	既存の燃やさないごみ粗大ごみ置場施設の修繕に係る補助				⑤								
	③													
予算費目	会計	一般会計			費目名	衛生 費								
D O		令和 5 年度決算	令和 6 年度決算			令和 7 年度予算	備考							
	直接事業費	国・県支出金	0 千円			0 千円	0 千円							
		地方債	0 千円			0 千円	0 千円							
		その他特定財源	0 千円			0 千円	0 千円							
		一般財源	1,716 千円			774 千円	1,000 千円							
	人件費(B)	計(A)	1,716 千円			774 千円	1,000 千円							
正職員工数・経費		0.051 人	323 千円	0.051 人	328 千円	0.051 人	328 千円							
	臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費(A+B)		2,039 千円			1,102 千円	1,328 千円								
一次評価者	環境対策係	総合評価点	A	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 4	今後の方向性			現状維持			
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)													
必要性	ごみ集積施設の整備は市民の生活に直結するものとして、毎年複数の自治区より要望があることから、継続して実施することが必要です。													
有効性	ごみ集積場を新設、改修する際の費用を一部補助することにより、地域住民の負担軽減になります。													
達成度	前年度に各地区からの要望を取りまとめ、補助対象となる箇所全てに補助しています。													
効率性	補助金交付事務において、施設整備自体の事業主体が自治区であることから、申請事務や施工等に関して自治区の協力が得られており、適正に事業が実施できています。													
当面の課題	既存施設の老朽化や不法投棄対策等に伴い、今後、施設整備に係る要望が増加することも想定される中で、地域のごみ収集環境の改善を図るために、限られた予算においてより効果的な成果をあげる必要があります。また、家電リサイクル品や地区外からの不法投棄対策のため、監視カメラの設置に対する補助の要望が増えているため、対応を検討する必要があります。													
改革計画	不法投棄の犯罪抑止、事件解決のため、監視カメラの設置は有効な方法と考えられますので、監視カメラ設置に対する補助要件の検討を行います。													
二次評価者	環境保全課長	総合評価点	A	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 4	今後の方向性			現状維持			
二次評価での指摘事項	施設整備をすることで地域のごみ収集環境を改善するだけでなく、不法投棄の犯罪抑止や事件解決のため、監視カメラの設置の推進について検討する必要がある考えています。													

No.	011 — 1039	事務事業名	高齢者等ごみ出しサポート事業										公的関与	1	
P L A N	課名	環境保全課	係名	環境対策係	電話番号	089-964-4415	メールアドレス	kankyochozen@city.toon.lg.jp							
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	直営	実施計画	該当	事業期間	令和6年度	～	期間設定なし				
	総合計画	政策目標	2 安全で快適な社会基盤のまち		政策項目	3 環境施策の総合的推進			主要施策	3 ごみ減量・リサイクルシステムの構築					
	事業の目的	高齢者等身体の不自由な市民の負担軽減のため。					根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律							
	事業の手段	身体の不自由な高齢者宅を訪問し、ごみを回収します。					掲載計画								
	達成度を測る指標	指標名	計算式又は指標設定理由				単位		令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標			
		訪問件数					件	目標	-	20	30	40			
							実績	-	19						
							目標								
							実績								
活動内容	①	市内介護事業者に対しアンケートを実施します。				④	モデル地区において社会実験を実施します。(令和6年8月～令和7年2月)								
	②	ケアマネージャーに対し事業の説明会を開催します。				⑤	対象者宅を訪問しごみを回収します。								
	③	実施要綱を作成します。													
D O	予算費目	会計	一般会計			費目名	衛生				費				
	直接事業費		令和5年度決算	令和6年度決算			令和7年度予算					備考			
		国・県支出金	0千円			0千円			0千円				令和7年度から清掃施設管理運営費で計上		
		地方債	0千円			0千円			0千円						
		その他特定財源	0千円			0千円			0千円						
		一般財源	0千円			1,465千円			0千円						
	計(A)	0千円			1,465千円			0千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.000人	0千円	0.089人	573千円	0.089人	573千円							
		臨時職員工数・経費	0.000人	0千円	0.000人	0千円	0.000人	0千円							
	全体事業費(A+B)	0千円			2,038千円			573千円							
C H E C K · A C T I O N	一次評価者	環境対策係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	現状維持	
	項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)													
	必要性	高齢者等ごみ出しが困難な方に対し、自宅までごみ回収に訪問するサービスについては以前から要望があり、県内でも実施している市町が増えていることから、必要性の高い事業です。													
	有効性	身体が不自由な方のごみ出しにかかる負担を軽減できています。													
	達成度	社会実験中は申込み件数が少なかったものの、現在は申込み件数が増えてきています。													
	効率性	民間委託した場合の見積りが高額であったため直営で行っていますが、今後申込み件数が増えた場合の対応を検討する必要があります。													
	当面の課題	今後申込み件数が増えた場合、リサイクルセンターのみでの対応が困難となる可能性があります。													
	改革計画	リサイクルセンターでの対応が困難となる事態を想定して、民間委託の方法を検討する必要があります。													
二次評価者	環境保全課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	現状維持		
二次評価での指摘事項	現在、直営で事業を実施していて、件数は36件と十分に対応できる件数ですが、今後も増えていくことが予想されるため、民間委託についても調査していく必要があると考えています。														

No.	011 — 2011	事務事業名	美しいまちづくり推進事業								公的関与	8			
P L A N	課名	環境保全課	係名	新エネ推進係	電話番号	089-964-4415	メールアドレス	kankyochozen@city.toon.lg.jp							
	事業区分	内部管理事務・その他	事業運営方法	直営	実施計画	該当	事業期間	平成 14 年度	～	期間設定なし					
	総合計画	政策目標 2 安全で快適な社会基盤のまち	政策項目 3 環境施策の総合的推進		主要施策	1「環境先進地・東温」づくりの総合的推進									
	事業の目的	市民自らが地域美化に参加し、地域の財産としての河川や景観を保全する取組を行うため。				根拠法令等									
	事業の手段	ボランティア支援制度の運用や各種啓発を行います。				掲載計画	第2次東温市環境基本計画、東温市スマートエコタウン計画								
	達成度を測る指標	指標名	計算式又は指標設定理由				単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	最終目標				
		緑のカーテンコンテスト応募件数	応募件数				件	目標 10	10	10	10				
		美しいまちづくりサポーター制度登録団体数	登録団体数				団体	目標 10	10	10	10				
								目標 8	8	8	8				
								目標							
D O	活動内容	①	美しいまちづくりサポーター制度によるボランティア清掃支援				④								
		②	市有施設等による緑のカーテン育成				⑤								
		③	緑のカーテンコンテストの実施												
	予算費目	会計	一般会計			費目名	衛生				費				
	直接事業費		令和 5 年度決算	令和 6 年度決算			令和 7 年度予算					備考			
		国・県支出金	0 千円				0 千円					0 千円			
		地方債	0 千円				0 千円					0 千円			
		その他特定財源	0 千円				0 千円					0 千円			
		一般財源	279 千円				316 千円					401 千円			
	人件費(B)	計(A)	279 千円				316 千円					401 千円			
正職員工数・経費		0.476 人	3,016 千円	0.478 人	3,077 千円	0.478 人	3,077 千円								
臨時職員工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円								
全体事業費(A+B)	3,295 千円			3,393 千円							3,478 千円				
C H E C K · A C T I O N	一次評価者	新エネ推進係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	3	達成度	2	効率性	4	今後の方向性	方法改善	
	項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)													
	必要性	市の景観を維持することは行政が行う取組のみでは難しく、市民の環境美化への意識向上、取組の推進を図ることも重要であることから、当事業は必要であると考えます。													
	有効性	美しいまちづくりサポーター制度については、年々団体数が減少しているため、団体数を増やすために広報やホームページでの制度の周知を図る必要があると考えます。													
	達成度	美しいまちづくりサポーター制度の団体数は年々減少傾向にあるものの活動を実施する団体数は微増していることから現状維持はできていると考えます。													
	効率性	各施設での緑のカーテン育成のための苗配布について、より効果的な活動とするため、各施設での生育状況の確認を行う必要があると考えます。													
	当面の課題	美しいまちづくりサポーター制度の活動団体の高齢化が進み、活動を辞退するケースが増えており、また、登録はしているものの、制度を活用していない団体がいることです。団体の活動状況の把握や、制度の周知、活用を推進する必要があります。													
	改革計画	美しいまちづくりサポーター制度を活性化させるため、広報やホームページなど様々な手段を活用し周知を行い、認知度の向上を図ります。													
	二次評価者	環境保全課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	3	達成度	2	効率性	4	今後の方向性	方法改善	
	二次評価での指摘事項	高齢化等によって美しいまちづくりサポーター制度の活動団体数が減少傾向にあるため、今後は制度の概要や活動状況について広く情報発信する必要があると考えます。													